

11月21日 朝礼にて 校長講話

寒くなってきました。咳をしている人もいますね。体調は大丈夫ですか。もう、秋と言うより冬といった方がいいくらいになってきましたが、今日は、読書の秋というお話をします。よいものを食べると体にいいと言いますが、よい本を読むと心の栄養になるといいます。本を読むことで心が豊かになりますし、楽しい気分になります。またわくわくしたり、おもしろかったり。先生は小学生の頃、ルパンシリーズの本が好きで、図書室で借りて読むのを楽しみにしていました。秋竹小学校は朝の読書があるので、みんな本を読んでいます。自分からどれくらい本を読んでいますか。11月になってからを思い出してほしいのですが、図書室で本を借りた人はどれくらいいますか。図書室には色々な本があります。今日紹介するのは、低学年図書室にあった「図書館〇〇」という本です。知っている人はいますか。図書館に動物がいるんですが、どんな動物かわかるかな。「図書館ライオン」という本です。ある日図書館にライオンが入ってきて、カウンターの横をずんずん奥へ歩いていきました。奥の部屋まで行って、やがて、新しい本の棚のたてがみをこすりつけたり。ライオンはいろいろなところを歩き回っていましたが、やがて絵本の部屋で気持ちよさそうに寝てしまいました。図書館にライオンが入ってきてはいけないという決まりはありません。さて、どうなるのかな？興味を持った人低学年図書室にありますので読んでみて下さいね。また、読んでよかった本があったら校長先生に紹介して下さい。

